

「奇跡以上の奇跡」

2024年3月24日

アメリカの大統領であったジミー・カーター氏は、医師から肝臓がんと診断され、がん細胞が脳にまで転移していると言われました。彼は、肝臓がんの手術を受ける前に、記者たちに対して「私の未来は、私が礼拝する神様の御手にあります。私の心は平安で、どのようなことでも受け入れる準備ができています。私は心から永遠なる冒険を待ち望んでいます」と言いました。

手術の後、彼は自分が任されている教会学校の学生たちに、これまでと同じように毎週聖書を教えました。そして、それからしばらくして、彼が受けたがん治療はうまくいき、がんから完全に解放されたという知らせが届きました。この知らせは、彼を愛する人たちに大きな喜びを与えました。

カーターが見せた堂々とした姿が私たちにも必要です。大変な病気が癒されることも奇跡ですが、どのような状況にあっても揺るがず、主を信頼して仰ぎ見ることは、それ以上の奇跡です。

クリスチャンが常識だけを信じ、奇跡を信じることができなければ、その人生は常識の壁の前で力なく倒れるしかありません。

すべてのことを愛によって導いてくださる真実な神様を信じ、自分のできることに最善を尽くす人生となるように願います。

月刊誌 リビングライフより

週報

§ 今年の教会テーマ
「主を仰ぎ見つつ」

§ 今年の主題聖句

「信仰の創始者であり完成者であるイエスから、目を離さないでいなさい。」 ヘブル 12章2節
「彼らが主を仰ぎ見ると、彼らは輝いた。」 詩篇 34篇5節

〒513-0035 鈴鹿市矢橋町 471-2
宗教法 人 日本ネクスト・タウンズ・クルセード
鈴鹿キリスト福音教会
059-383-5145(教会)

3月24日

本日のメッセージ 「イエス様の十字架の愛で」
聖書箇所 Iヨハネ2:1~10

今週は受難週です。イエス様が十字架で私たちの罪を赦され、神様の愛の中に招いてくださった恵みをもう一度思い起こす週としましょう。

① イエス様の十字架の苦難

- ・「わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか。」
→人間の最も大きな苦しみは、霊と魂がまったく神様から断絶されるという苦しみです。
- ・イエス様の死は苦しい精神的な苦痛の死
→心臓の破裂

② 光の生活を歩

- ・神様と交わりを持つために光の中にいなければいけない

③ 古い命令

- ・「自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ」

「みなさんは、クリスチャンを愛していますか？」

「みなさんは、教会を愛していますか？」

In Christ = 神様にすべてをまかせていきましょう

【報告】

- ※ 長年、集会でメッセージの通訳のために使用してきました通訳器の調子が悪くなり、現在は仮のツールとしてスマートフォンを代用として用いています。このため、兄姉にお願いですが、もしお家に使用しなくなり、保管したままになっているアンドロイドのスマートフォンがありましたら、お借りできればとても感謝です。台数が必要なため、協力頂ける兄姉は、ぜひ泉田兄までお伝えください。
- ※ 本日は午後から婦人グループのお花見交わり会を、加佐登のフラワーパーク公園で行います。婦人グループのメンバー以外でも、参加したい方はどなたでも自由にどうぞ。

愛と忍耐をもって勝利する人々

クリスチャンはある意味では、水のような存在です。
憎まず、争いません。
早急に行動しません。
しかし、愛をもって勝利を得ます。
赦しをもって勝つ人です。
忍耐をもって勝つ人です。
だから、クリスチャンがこの世を変えるのです。

「愛するあなたに」 ハ・ヨンジョ